

ほぞんばん！ きゅうこうちゅうの がくしゅうについて

おうちの方へ：★は、おうちの方へのお願いと連絡です。お読みください。学習は、8時半に開始し、細かく休憩を入れながら、午前中に取り組みさせてください。15分を一区切り(目安)とし、その間、集中できるといいですね。

- ・がくしゅうしたら、よていひょうの〇にいろをぬりましょう。
- ・はやくおわったら、ほんをよんだり、おえかきをしたりしましょう。
- ・おわらないときは、むりをせず、できるところまでやりましょう。
- ・つかれたら、きゅうけいしましょう。

「はじまり」

みんなへ

あさ8じはんから、ばんぐみをみてね。みんなとおなじとしのおともだちがでてくるよ。げんきにいちにちをすたあと！

★朝8時半から、番組の視聴をはじめ、1日の学びのスタートとしてください。TV放送は終了しています。ネットでNHK for Schoolの番組名(「すたあとのうたではじめよう」など)で検索すると、動画が見られます。

「さんすう」

みんなへ

おうちでのすうじのれんしゅうでたいせつなことは、ただしいかきじゅんをおぼえることです。もちろん、しせいとえんぴつのもちかたにもきをつけてね。

【すうじのすすめかた】

- ①ひとさしゆびで5かいなぞる。
- ②えんぴつをただしくもち、ゆっくりなぞり→かく。
- ③かずのいろぬりをする(あかえんぴつ)。
- ④さしえのいろぬりをする(いろえんぴつ)。

★「数字の練習では物足りない!」というときは、数字とものの数を対応させる練習もしてみてください。例えば、「たまごをを3ことってくれる?」「あめを7ことってごらん」など、生活の中で意識的に「数」を使ってみてください。



「こくご」

みんなへ

たいせつなことは、

- ①よいしせいで
- ②ただしいえんぴつのもちかたで
- ③ただしいかきじゅんで

かくことです。かたつむりのすびいどで、ゆっくりかきましよう。あつがみの「ひらがなひょう」をしたじきにしてね。

【ひらがな(3べえじから)のすすめかた】

- 1)ひとさしゆびで5かいなぞる。
- 2)『こえにだしてよみましよう』を3かいよむ。
- 3)えんぴつをただしくもち、ゆっくりなぞり→かく。
- 4)『いろをぬりましよう』をただしいえんぴつのもちかたでぬる(いろえんぴつ)。

★正しい鉛筆の持ち方と姿勢は、国語の教科書p14.15に載っています。

読書カード「たくさんよんだよ!」に、読書の記録を書かせてください。(1日1冊以上)



「せいかつ・ずこう・しょしゃ」

みんなへ

せいかつかのばんぐみをみるときは、おうちのひとにおねがいましよう。

かあどやしいとをかくときに、じがわからなかったら、おうちのひとにききましよう。

★NHK for Schoolの生活科の番組は、10分間で。番組名で検索をすると動画が見られます。PC・スマホ、何でもよいので、視聴させてください。(視聴できない場合は、教科書で学習を進めてください。)

15日、朝顔の種まきをしてください。植木鉢に種を5つだけまいてください。残りの種は、自由に使ってください。毎朝の水やりは、習慣になるまで声掛けをお願いします。

22日、図工ではさみの練習をします。安全に使用するには、切るものを動かすことが大切です。声掛けをお願いします。また、不慣れな場合は、見守りをお願いします。